

実習科目履修免除申請書

申請日 年 月 日

中部学院大学 学長 様

学部学科 人間福祉学部人間福祉学科（通信教育課程）

学籍番号（受験番号）

氏 名

私の相談援助の実務経験は次の通りですので、所属長の証明書を添えて申請します。

●実務経験施設 ①

施設等名称		
施設種類	※別表1より該当する「施設種類」を記入	
相談援助業務の実務経験として認められる職種	※別表1より該当する「職種」を記入	
施設・職種コード	※別表1より該当する「施設・職種コード」を記入	
施設等の代表者名 (実免社様式2の証明権者)	代表者職名	
	代表者名	
従事期間	実務経験の対象となった日を算定開始日としてください	西暦 年 月 日 ～ 年 月 日 (計 年 ヶ月) ※申請時に必要な従事期間（1年以上,期日2025/3/31）を満たさない場合は満たす予定の日までを記入

●実務経験施設 ②

施設等名称		
施設種類	※別表1より該当する「施設種類」を記入	
相談援助業務の実務経験として認められる職種	※別表1より該当する「職種」を記入	
施設・職種コード	※別表1より該当する「施設・職種コード」を記入	
施設等の代表者名 (実免社様式2の証明権者)	代表者職名	
	代表者名	
従事期間	実務経験の対象となった日を算定開始日としてください	西暦 年 月 日 ～ 年 月 日 (計 年 ヶ月) ※申請時に必要な従事期間（1年以上,期日2025/3/31）を満たさない場合は満たす予定の日を記入

(注意事項)

- ・本様式は、裏面の「実習免除となるための相談援助の業務範囲」に合致することを確認したうえで、申請者が自筆で記入してください。
- ・申請内容を訂正する場合には、修正液等を用いず、申請者の印を訂正印として使用してください。
- ・従事期間に見込の期間が含まれている場合は、従事期間を満たした後、1ヶ月以内に実務経験証明書を改めて提出してください。
- ・上記の記載内容は、「実務経験証明書」（実免社様式2号）の記載内容と一致させてください。
- ・2か所以上の申請を行う場合には、各法人の「実務経験証明書(実免社様式2号)」の提出が必要です。「実務経験証明書」（実免社様式2号）を通信教育部事務課までご請求いただくか、複写してご利用ください。

大学処理欄

処 理 日	担 当	受 付 日	担 当
年 月 日		年 月 日	